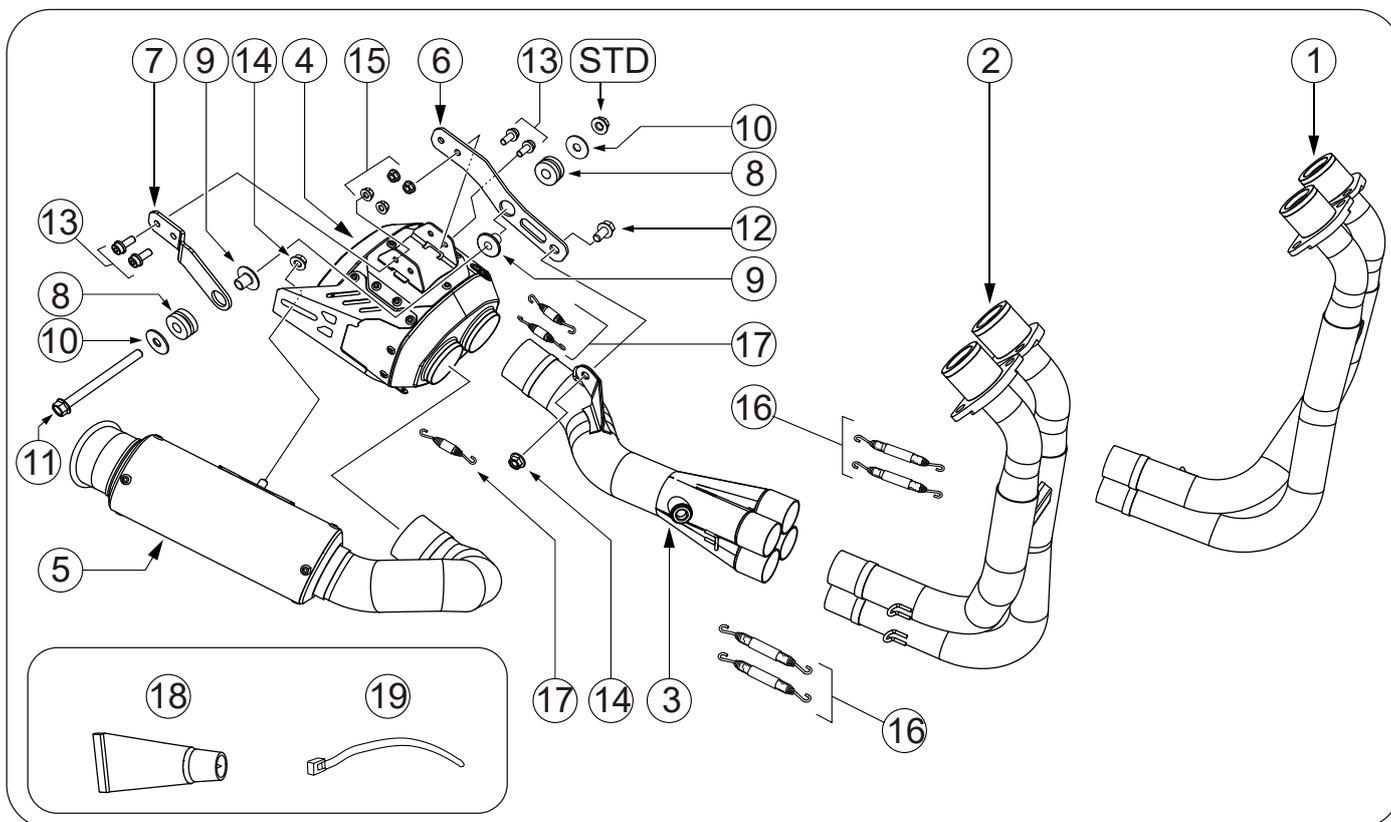


MORIWAKI CROSS SHORT ZERO(ANO/WT/BP-χ) KAWASAKI '21- ZX-25R/SE/KRT EDITION

[Part No.] 01810-L3254-00 (ANO) / 01810-L2254-00(WT) / 01810-L8254-00(BP-χ)



図中 **STD** とは車両メーカー純正部品のことであり、取り付けに再使用します。

【構成部品表】

No.	部品番号	商品名	入数	No.	部品番号	商品名	入数
1	18110-L3254-00	フロントパイプ#1,2ASSY	1	11	973010-08095	フランジボルトM8X95	1
2	18130-L3254-00	フロントパイプ#3,4ASSY	1	12	973010-08016	フランジボルトM8X16	1
3	18210-L3254-00	テールパイプASSY	1	13	972010-06015	フランジキャップボルトM6X15	4
4	18250-L3254-00	サブサイレンサーASSY	1	14	982010-08000	フランジナット M8	2
5	18910-L3254-00	サイレンサーASSY ANO	1	15	982010-06000	フランジナット M6	4
	18910-L2254-00	サイレンサーASSY WT		16	0A02-08709-KK11	スプリング ロング	4
	18910-L8254-00	サイレンサーASSY BP-χ		17	18335-90607-20	スプリングショート	3
6	18251-L3254-00	サイレンサーサブステーR	1	18	860-806-0600	ME30	1
7	18252-L3254-00	サイレンサーサブステーL	1	19	90650-35150-10	セルフロックバンド3.5X150 BK	1
8	0312-17250-DR00	グロメットラバー	2			排ガス証明書	1
9	0312-11250-F010	グロメットカラー	2			取扱説明書	1
10	030A-08251-5100	ワッシャー8mm	2				

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI CROSS SHORT ZERO (ANO/WT/BP-χ)	商品重量	ANO/WT:5.3kg BP-χ:5.4kg (STD 8.8kg)
適合機種	Kawasaki '21- ZX-25R(SE/KRT EDITION)	JMCA	JMCA2120007107
車両型式	2BK-ZX250E	オイル交換	本製品脱着不要
インジェクション	純正状態	フィルター交換	本製品脱着不要※バンド式フィルタレンチのみ可
エンジン仕様	純正状態	近接排気騒音規制値	97dB (相対値)
排気音量	近接: 93dB / 加速: 80dB		

※規制値についてはJMCA ホームページをご確認ください。
URL : <http://jmca.gr.jp/>



【取り付け工具】

- ・ソケットレンチ：12mm、・エクステンションバー
- ・めがねレンチ：10mm、12mm、・スパナ：17mm 又はフレアナットソケット 17mm
- ・六角棒レンチ：5mm、・モリワキレーシング整備マット等

⚠ 注意

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用してください。
- ② 作業する時はエンジンを十分冷ましてから作業を行ってください。やけどするおそれがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認**して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的にし締めを行って下さい**。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検してください。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしていません**のであらかじめご了承ください。
- ⑦ 倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。

1 【純正部品の取り外し】

- ① 車両の専用サービスマニュアルの手順に沿って以下の部品を取り外してください。
 - ・カウリング、FR
 - ・カウリング、サイド、RH
 - ・マフラーコンプ（マフラー中央部のフランジナット（構成図中（STD）表記部品）は再使用します。）
 - ・センサー、オキシゲン以下“O²センサー”（カブラーから外す。）
 - ・エンジンポートとの接合部の EX. フランジナットは再使用します。
 - ・EXH ガasketの交換をお勧めします。
- ※純正品番 11061-1372 ガasket, マニホールド



・マフラーを車体から取り外す際は各部に接触しないように十分に注意して作業を行ってください。

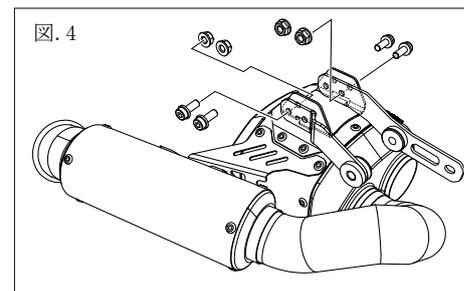
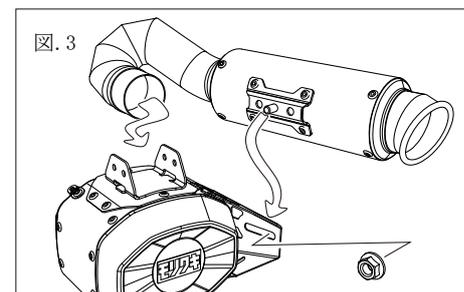
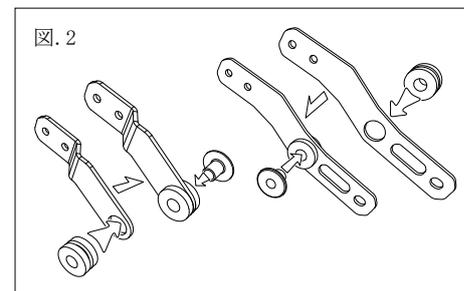
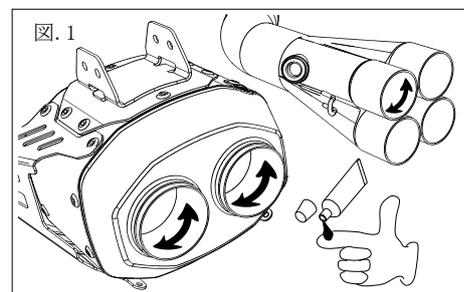
2 【取り付け準備】

- ① 各差込口に ME30(18)を薄く塗布します。（図.1）
 - ② 図.2を参考にサイレンサーサブステーR,L(6,7)へ、グロメットラバー(8)、グロメットカラー(9)を組込みます。
- ※グロメットカラーの取り付け方向に注意してください。
- ③ テールパイプ ASSY（部品表③）へ STD O²センサーを取り付けます。

・締め付けトルク O²センサー : (24.5[N・m])

3 【製品取り付け】

- ① サブサイレンサー(4)に、サイレンサー(5)を差し込み、スプリングショート(17)を取り付けた後、フランジナット M8(14)を使用して固定します。図.3
- ・締め付けトルク (22[N・m])
- ② サブサイレンサー(4)へ先の手順で組み立てたサイレンサーサブステーをフランジキャップボルト M6X15(13)、フランジナット M6(15)を使用して仮組します。図.4



③組み立てたサブサイレンサー(④)へ、テールパイプ ASSY(③)を差し込み、図.5のようにフランジボルト M8X16(⑫)、フランジナット M8(⑬)、スプリングショート(⑰)で仮止めます。

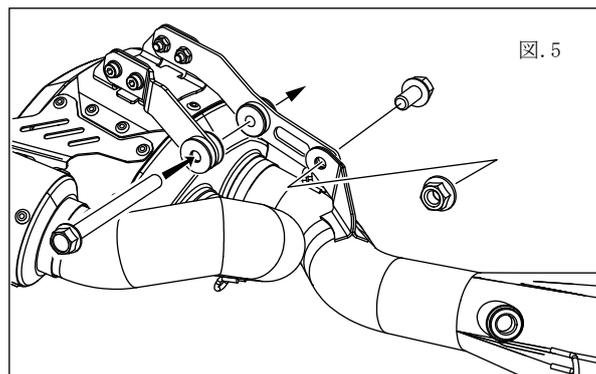


図.5

④サブサイレンサーステーR,Lへフランジボルト M8X95(⑪)を挿入し、まっすぐに通る位置に調節してから各ボルトを締め付けます。締め付けたらフランジボルト M8X95(⑪)は抜いておきます。

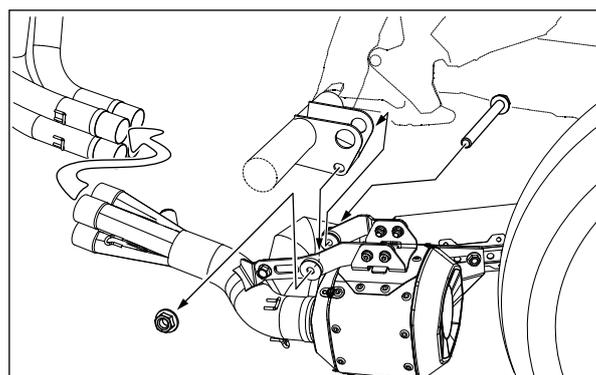
・締め付けトルク

・サイレンサーサブステーR,L : フランジキャップボルト M6X15
締め付けトルク (10[N・m])

・テールパイプステー : フランジボルト M8X16
締め付けトルク (22[N・m])

⑤フロントパイプ ASSY#1,2 (①)、フロントパイプ ASSY#3,4(②)をエンジンポートに差し込み、STDフランジナット M8 を使用して仮組します。

※ナットは軽く掛ける程度にしておきます。



⑥先の手順で組み立てたテールパイプ ASSY をフロントパイプに差し込みます。

※ゴムハンマーなどで軽く衝撃を与えると入りやすいです。

⑦車体下部マフラステーにサイレンサーサブステーを合わせてフランジボルト M8X95(⑪)、ワッシャー8mm(⑩)、いったん外した純正部品のフランジナット M8 を使用して仮止めし、フロントパイプとテールパイプをスプリングロング(⑱)で固定します。

⑤ STD O²センサーを取り外した元のルートを通してカプラーを接続します。

※セルブロックバンド(部品表⑳)を使用し配線を適切な長さで固定します。

4【取り付け仕上げ】

以下の順序で本締めしていきます。

① EX. フランジナット

締め付けトルク (20[N・m])

② サブサイレンサーステー / STDフランジボルト M8X95

締め付けトルク (22[N・m])

※各ボルトナット類の締め忘れが無いか、またエンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。

※エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合、今一度各部の締付を緩め、エンジンポートの口に的確になじむように締め付けなおします。

※エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスが出ることや、サイレンサー下部の水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

5 【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態では性能が発揮されるように設計されています。

したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

6 【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会（JMCA）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

車検の際は、付属の排出ガス試験結果証明書が必要となりますので持参してください。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。

走行による汚れは、市販の中性洗剤等をご使用下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。



株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
WEBSITE <http://www.moriwaki.co.jp>

